

芦屋の人



撮影・桑田敬司

生まれ育った街。想い出の詰まった街。建物や街並みは震災ですっかり変わったけれど、ふと通った路地や、道端に子どもの頃の想いがよみがえる街。JRと芦屋川の交点の北東にあつた崇信幼稚園へ、子どもだけで通った車の少なかった幼稚園時代。午後からは先生と一緒に裏山で(今は住宅地ですが)遊べた山手小学校時代。悲惨な事故で旧友を亡くし、それ以降マラソンがなくなった山手中学時代。自我に目覚め(?)、かなりやり放題だった県立時代。常に芦屋の街に、人に

文化人が多く、また文化に理解のある旦那衆の息吹が聞こえた街。おらかな交流が新しい文化を生み出し、写真だけでなく絵画や造形にもダニズムの波をかぶせ、俳諧や書道にも影響を与えたと聞いています。新しモン好きの人が多い街だったのかな? 祖母・玉子が、祖父の活動を支えた街。その祖母が奥様がたや街の女性たちと暖かい交流を楽しんだ街。好きなことをしていた祖父の影で、すいぶん苦労があったようですが、祖母はいつも気丈な明治の女性でした。

親父が、文化人でもあった祖父から商売を引き継ぎ、思いきり苦勞をした街でも、そんな親父が、「この街から、あの親父やから頑張れた」と言った街。あのヘンコツな親父がこの街の多くの方達との交流で柔らかくなった街。犬を連れて芦屋川を散歩していると、今でも親父が対岸を歩いていそう、な、心穏やかな歩道のある街。そんな芦屋の街が、私も好きです。小さいけど美しい街。私が子どもの頃には、道路の舗装率と自家用車保有率、電話の保有

率に全国一といわれたお金持ちが住む街も、今は震災で赤字都市! エライコトですなあ! でも、ミナナで頑張つて、エエ街を次世代に残したいナア。一本芯の通ったオシャレな街。見た目は洗練されていて、心も温まる街。そんな街に、これからは多くのかたとともに住み続けていきたいものです。

桑田誠司(くわた せいじ)氏
昭和二十三年、市内前田町生まれ。平成五年より、(株)ハナヤ勤兵衛三代目社長。写真家であった祖父・ハナヤ勤兵衛(桑田和雄)は平成三年に逝去。その後、阪神・淡路大震災で社屋・住居が全壊。平成九年、新社屋完成。平成十三年、父・桑田博義逝去。今年五月、祖母・玉子が逝去した。趣味はスキー、ラグビー、アマチュア無線など。世話好きと酒好きは祖父の隔世遺伝。髪は親父似で顔は母親似。性格は、歳とともに親父に似てきているらしい(息子談)。

「芦屋」という街
桑田誠司

不動産公売のお知らせ

市税の滞納により差し押さえた不動産を入札の方法で公売(再公売)します。入札にはどなたでも参加できます。

所在地 滋賀県高島市安曇川町中野字の別荘地(びわこ台) 公売区画 8区画 面積 315㎡(8区画の平均面積) 公売日時 7月28日(木)午前11時~11時30分(午前10時45分までにご来場ください。納付等により中止になる場合があります。) 会場 市役所北館2階第3会議室

公売物件の詳細につきましては、公売広報、市ホームページを参照してください。

ホームページ:
<http://www.city.ashiya.hyogo.jp/>

問い合わせ
収税課 ☎ 38-2014

警察官に感謝状を贈呈

問い合わせ 秘書課 ☎ 38-2000

私たちが安心して暮らせる明るいまちづくりのために、市民生活の安全や市内の治安維持などに功績のあつた警察官に対し、七月七日(木)、「社会を明るくする運動」市民の集い」において、山中市長から感謝状を贈呈します。



杉森 弘幸氏
交通課事故捜査係

適切な交通事故処理および事故に絡む相談等に誠意を持って取り組み、芦屋市の交通安全の確保に大きく貢献。



住田 正富氏
警務課警務係

日常生活に最も密着した交番勤務の後、警務係として多数の来署者に対し、誠心誠意務め市民の信頼を得ることに貢献。

在宅介護支援センター新規開設のお知らせ

問い合わせ 高年福祉課 ☎ 38-2044

7月1日、山手小学校区担当の「山芦屋在宅介護支援センター」がオープンします。これに伴い、現在のあしや聖徳園(山手中学校区)の担当地域が右表のとおり変更となります。連絡先 アクティブライフ芦屋(緯34-6500) 山芦屋アクティブライフは、現在開設準備中のため、9月末まではアクティブライフ芦屋(岩園町11-15)を連絡先としています。現在すでにサービスを利用されているかたについては、現在のサービスを引き続きご利用いただけます。

名称	担当する町
山芦屋在宅介護支援センター	奥山、奥池町、奥池南町、山手町、山芦屋町、東芦屋町、西山町、三条町、大原町、船戸町、松ノ内町、月若町、西芦屋町、三条南町、上宮川町、業平町、前田町、清水町
あしや聖徳園在宅介護支援センター	六麓荘町、岩園町、翠ヶ丘町、親王塚町、楠町、朝日ヶ丘町、東山町

在宅介護支援センターは、高齢者の身近な相談窓口として市が業務委託し、総合的な相談に応じるとともに関係機関と連携し、各種福祉サービスの利用代行や「介護予防プラン」の作成などを無料で行っています。

水道水源保全作戦

問い合わせ 水道部総務課 ☎ 38-2080

「水道週間」(6月1日~7日)の一環として、6月3日(金)に市の水道水源である芦屋川上流部の清掃を、生活環境部と芦屋健康福祉事務所、芦屋カンツリー倶楽部、水道工業協同組合の協力を得て実施し、今年780kgのゴミを回収しました。

タイヤ、アルミホイール、掃除機、パーベキューセットなどのほか、道路ぎわには自動車の窓からポイ捨てされた空き缶などが多くありました。市の自己水源である芦屋川の保全は大切です。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



780kgのごみの山

ガードレールに付着した金属片について



県道で見つかった金属片

問い合わせ 道路課 ☎ 38-2062

道路に設置されたガードレールに付着した金属片による事故発生以来、全国的規模で緊急点検が行われました。本市においても六月三日点検の結果、市道および県道で各々三カ所所発見したところ。今後、お気づきになりましたら一報ください。

夜間(17:00~9:00)水道修理工事当番表【7月】

水道の修理は「芦屋市指定水道工事業業者」へ

平日の昼間は水道部へお尋ねください。

土曜日・日曜日・祝日は市役所(緯31-2121)へお尋ねください。

夜間の修理は右の業者が待機しています。

店名	TEL	当番日
南大阪商会	32-6302	1.7.13.19.25.31
西岡設備工業所	22-6900	2.8.14.20.26
(資)神明商会	22-3565	3.16.22.28
中央水道工務所	22-3552	4.10.23.29
原田商会	22-0706	5.11.17.30
越智商会	22-3708	6.12.18.24
前忠工業㈱	31-8548	9.15.21.27

問い合わせ水道部工務課維持担当 緯38-2083

~歌でつづる~ 名曲コンサート 2005

日時 8月27日(土)午後6時開演(5時開場)
会場 ルナ・ホール 出演 ソプラノ: 芦原昌子、斉藤言子、篠原美幸、松岡万希/メゾソプラノ: 荒田祐子/テノール: 田原祥一郎、畑儀文/バリトン: 伊藤正、藤村匠人/ピアノ: 浅井康子/マンドリン: 桑井謙三/ギター: 杉浦知美/司会: 北村あつ子 プロデュース 小村亮三
プログラム 第1部「日本の歌より」われは海の子、月の沙漠ほか/ 第2部「オペレッタ・オペラの名曲集」~「カルメン」や「椿姫」

ほかから抜粋 入場料 3,000円(当日3,500円)<全席自由> 前売券売り切れの場合、当日券は発売いたしません。未就学のお子さんの同伴、入場はご遠慮ください チケット発売
モンテメール大蓄、市役所売店、文化振興財



団事務所、ローソンチケット、チケットぴあ

問い合わせ 文化振興財団 緯31-4962